

# 運用報告書（全体版）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
設定日	2014年7月14日
信託期間	無期限
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式および世界債券へ実質的に投資することにより、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド ・群馬関連日本株マザーファンド、先進国ソブリン債券マザーファンドおよび新興国ソブリン債券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 群馬関連日本株マザーファンド ・わが国の株式を主要投資対象とします。 先進国ソブリン債券マザーファンド ・世界の先進国のソブリン債券を主要投資対象とします。 新興国ソブリン債券マザーファンド ・世界の新興国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 群馬関連日本株マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。 先進国ソブリン債券マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 新興国ソブリン債券マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年1月、4月、7月、10月の4日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

決算日

第27期 2021年4月5日

第28期 2021年7月5日

## 富岡製糸場・絹産業遺産群 保護活動応援ファンド （愛称）群馬の絹遺産

### 受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド（愛称：群馬の絹遺産）」は、去る2021年4月5日に第27期の決算、2021年7月5日に第28期の決算を行いました。

ここに、第27期および第28期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■運用報告書についてのお問い合わせ  
コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

## 最近10期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物組入比率	公社債組入比率	債券先物組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
第19期 (2019年4月4日)	10,798	30	8.9	44.6	—	48.9	—	1,027
第20期 (2019年7月4日)	10,548	30	△ 2.0	44.1	—	49.9	—	989
第21期 (2019年10月4日)	10,648	30	1.2	45.0	—	50.1	—	975
第22期 (2020年1月6日)	11,228	30	5.7	46.8	—	49.8	—	949
第23期 (2020年4月6日)	9,336	30	△16.6	45.5	—	43.8	—	757
第24期 (2020年7月6日)	10,607	30	13.9	50.2	—	43.5	—	857
第25期 (2020年10月5日)	10,754	30	1.7	51.4	—	43.9	—	832
第26期 (2021年1月4日)	10,951	30	2.1	51.5	—	43.8	—	762
第27期 (2021年4月5日)	11,438	30	4.7	53.3	—	41.8	—	725
第28期 (2021年7月5日)	11,482	30	0.6	53.6	—	41.9	—	690

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*基準価額の騰落率は分配金込み

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

\*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

## 当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率	公社債組入比率	債券先物組入比率
		円	騰落率				
第27期	(期首) 2021年1月4日	10,951	—	51.5	—	43.8	—
	1月末	11,049	0.9	51.7	—	44.3	—
	2月末	10,969	0.2	52.4	—	45.1	—
	3月末	11,378	3.9	53.3	—	41.6	—
	(期末) 2021年4月5日	11,468	4.7	53.3	—	41.8	—
第28期	(期首) 2021年4月5日	11,438	—	53.3	—	41.8	—
	4月末	11,185	△ 2.2	52.1	—	43.2	—
	5月末	11,281	△ 1.4	51.2	—	43.3	—
	6月末	11,451	0.1	53.4	—	41.6	—
	(期末) 2021年7月5日	11,512	0.6	53.6	—	41.9	—

\*騰落率は期首比です。

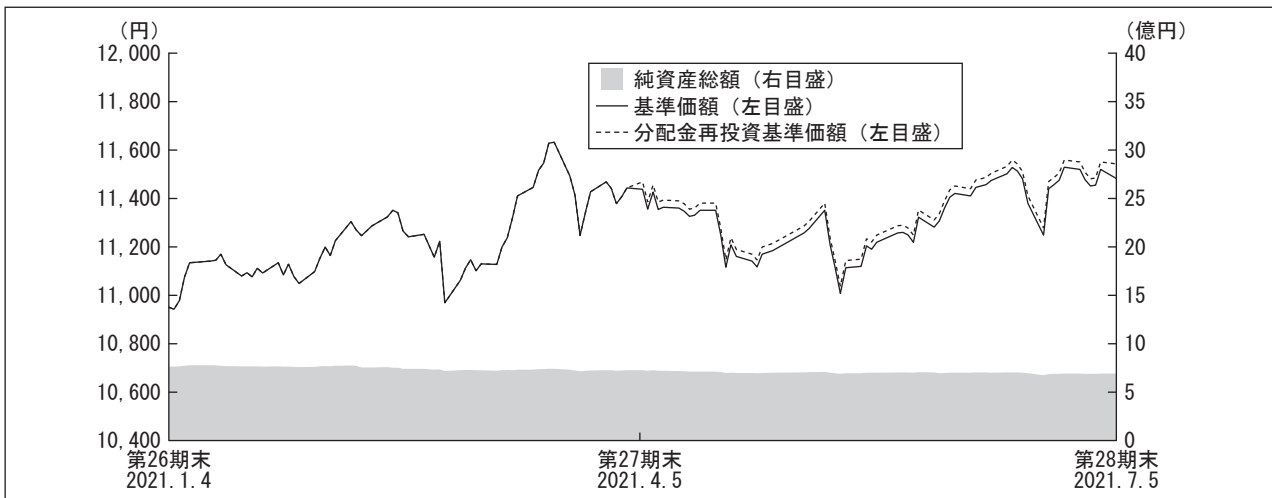
\*期末基準価額は分配金込み

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

\*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】



\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

\*分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第27期首：10,951円

第28期末：11,482円（作成対象期間における期中分配金合計額 60円）

騰落率：+5.4%（分配金再投資ベース）

### 【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、群馬関連日本株マザーファンド、先進国ソブリン債券マザーファンドおよび新興国ソブリン債券マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式および世界債券へ分散投資しました。

（上昇要因）

日本株については、新型コロナウイルスのワクチン普及による米国経済の成長加速、政治情勢の先行き等に対する警戒感が和らいだことによる米国株式高や、国内企業業績の底入れ期待が高まったことが基準価額の上昇に寄与しました。また、当ファンドで積極的に組み入れていた電機・精密セクター、情報通信・サービスその他セクターにおける銘柄選択効果が、基準価額の上昇に貢献しました。

先進国の債券については、保有する債券のインカムゲインや為替相場の上昇などが、主な上昇要因となりました。

新興国の債券については、保有する債券のインカムゲインやインドルピーやメキシコペソの相場の上昇などが、主な上昇要因となりました。

### （下落要因）

日本株については、新型コロナウイルスの感染再拡大による経済活動の停滞懸念や、企業業績の先行き不透明感の増大が基準価額の下落要因となりました。なかでも組入比率が高い中小型株の株価の下落が、基準価額の下落要因の一つとなりました。また、投資対象とする銘柄の選定には細心の注意を払っていましたが、一部で期待を下回る業績推移となった銘柄もあり、それらの株価下落が基準価額下落の要因となりました。

先進国の債券については、債券相場下落（金利の上昇）などが、主な下落要因となりました。

新興国の債券については、債券相場下落（金利の上昇）やトルコリラの相場下落などが、主な下落要因となりました。

## 【投資環境】

### ■日本株式市場

当作成期の日本株式市場は上昇しました。

2021年2月から4月にかけて日本株式市場は、新型コロナの変異ウイルスの感染拡大や米中対立への懸念などのマイナス要因と、世界的な金融緩和の継続や米国のインフラ投資計画などのプラス要因が混在し、高値圏で一進一退の展開となりました。

5月に入り、米国CPI（消費者物価指数）の上昇でインフレ懸念が強まると米国株式市場は下落しました。国内の企業決算は二極化が鮮明となり、変異ウイルスの感染拡大などのマイナス材料から、日本株式市場も一時下値を模索する展開となりました。しかし5月後半には先進国の新型コロナの感染収束傾向で戻り歩調となりました。6月の日本株式市場は、もみ合いで推移しました。6月中旬に米国ではFOMC（米連邦公開市場委員会）において利上げ時期の前倒し観測が浮上し、一時急落する場面もありましたが、その後、FRB（米連邦準備制度理事会）関係者の火消し発言や米国インフラ投資計画の前進、好調な米国経済指標などの好材料で米国株式市場は上昇し、日本株式市場も戻り歩調となりました。

### ■先進国ソブリン債券市場

当作成期、先進国ソブリン債券市場は下落し金利は上昇しました。2021年3月末にかけては、新型コロナウイルスのワクチン普及に対する期待や米国での経済対策の成立などを背景に金利は上昇する展開となりました。その後は引き続き景気回復に対する期待が意識される一方で、新型コロナウイルスの感染者数の再拡大などが意識される場面があり、もみ合う展開となりました。作成期末にかけてはインフレ懸念が後退したことから金利は低下する場面も見られました。またFOMC（米連邦公開市場委員会）のタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な内容を背景に主要国の金融政策の正常化が意識されたことで短中期の金利が上昇する展開となりました。

### ■新興国ソブリン債券市場

当作成期、新興国ソブリン債券市場は概ね下落し金利は上昇しました。作成期前半は新型コロナウイルスのワクチンの普及や米国の追加経済対策などを背景に景気回復への期待が高まり、主要国の金利が大幅に上昇する展開となったことで、新興国においても金利が上昇する展開となりました。作成期末にかけてもFOMC

(米連邦公開市場委員会) のタカ派 (インフレ抑制を重視する立場) 的な内容を背景に主要国の金融政策の正常化が意識される場面が見られたことや、新興国によっては利上げ観測の高まりなどが意識されたことなどを背景に、金利が上昇する場面が見られました。

### 【ポートフォリオ】

#### ■富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、日本株式と世界債券へ分散投資しました。

日本株式と世界債券の投資配分は、それぞれ概ね50%程度としました。当作成期は、基本資産配分からの乖離幅が一定の範囲内に収まったため、リバランスを実施しませんでした。

#### ■群馬関連日本株マザーファンド

当作成期の騰落率は、+8.8%となりました。

群馬県経済の発展に貢献する銘柄を発掘し、投資しました。事業環境が変化するなかにおいて競争優位性を確保し、かつそれらを発展させながら企業価値を増大させる企業を積極的に組み入れました。個別銘柄では、電機・精密セクターでは富士通や富士電機を、医薬品セクターでは協和キリンなどのように参入障壁が高く独自性の強い製品をもち、かつ成長が続くと予想される企業を上位に組み入れています。

#### ■先進国ソブリン債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、+3.7%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルを組入通貨としたポジションとしました。債券の種別構成については、国債と国際機関債を中心とした構成としました。

#### ■新興国ソブリン債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、+2.8%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域ではメキシコペソ、欧州・アフリカ地域ではトルコリラ、アジア・オセアニア地域ではインドルピーを組入通貨としたポジションを維持しました。債券の種別構成については国際機関債を中心とした構成としました。

### 【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第27期～第28期の各期において30円とさせて頂きました。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第27期	第28期
	2021年1月5日 ～2021年4月5日	2021年4月6日 ～2021年7月5日
当期分配金 (円)	30	30
（対基準価額比率） (%)	0.26	0.26
当期の収益 (円)	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,718	2,742

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針

### ■富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式と世界債券へ分散投資することにより、利息・配当収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指します。日本株式と世界債券の投資配分は、それぞれ概ね50%を基本資産配分とします。

### ■群馬関連日本株マザーファンド

日本株式市場については、一旦はもみ合う展開を想定します。世界景気の回復や金融政策の変化は織り込まれつつあり、材料難のなかで下値固めの動きになりそうです。他方で、決算を確認するたびに業績回復の持続性や会社ガイダンス（業績予想）の上振れなどが明らかになるものと想定しており、株価はこうした好材料を織り込む形で、再び上昇局面に入ると見えています。

引き続き運用方針に従い、群馬関連企業（群馬県内に本社（本社に準ずるものも含む）を置いている企業、雇用創出など群馬県内で積極的に事業活動を行っている企業、群馬県で創業した企業等）に投資して、運用を行っていきます。ボトムアップによる個別企業の調査情報を重視し、業績動向や市場環境を勘案し、パフォーマンスの向上を目指します。

### ■先進国ソブリン債券マザーファンド

先進国では、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や経済対策による景気の回復を背景に、金融緩和策の縮小も意識されていくなかで、長期金利は水準を切り上げていく見通しです。ただし、金利の上昇要

因に対する市場の織り込みも進んできていることから上昇ペースは緩やかなものとなる見通しです。

先進国ソブリン債券マザーファンドでは、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルの組み入れを継続する方針です。通貨の組入比率については、概ね均等配分を基本とする方針ですが、相場見通しによっては機動的に比率の見直しを行っていきます。

### ■新興国ソブリン債券マザーファンド

新興国においては、インフレ率の上昇や主要国の金融政策の正常化が意識されるなか、利上げを余儀なくされる国が見られているものの、一方で新型コロナウイルスの感染者数が再拡大する新興国も多く、中央銀行の緩和的なスタンスの後退には時間がかかるものと見られます。また、主要国を中心とする経済対策などが引き続き景気を支援していくと見られるなか、新興国の相対的に高い金利水準は新興国への投資を促すものと見られ、債券相場や為替相場を下支えしていくと考えています。

新興国ソブリン債券マザーファンドでは、メキシコペソ、トルコリラ、インドルピーの3通貨を当面維持し、高水準のインカムゲインの確保を目指す方針です。また、通貨アロケーションについては、金利水準や為替相場の方向性を総合的に判断し、投資環境に応じて機動的な見直しを行っていく方針です。

## 1 万口当りの費用明細

項目	第27期～第28期		項目の概要
	2021年1月5日～2021年7月5日		
	金額	比率	
信託報酬	83円	0.744%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は11,219円です。
(投信会社)	(40)	(0.361)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(40)	(0.361)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.021	売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
(株式)	(2)	(0.021)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	2	0.014	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.010)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	87	0.779	

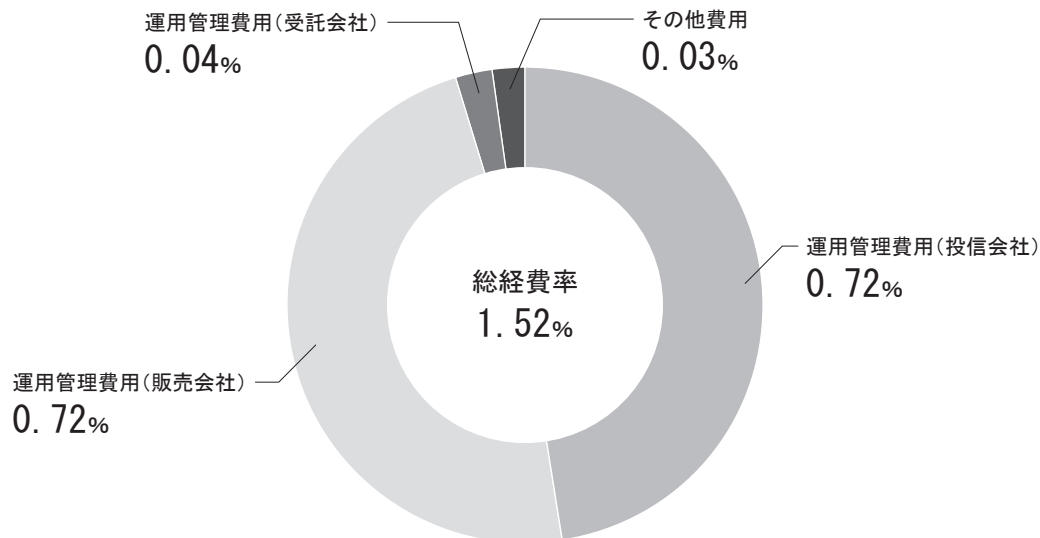
\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

\* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



\*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

\*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

\*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.52%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2021年1月5日から2021年7月5日まで）

決算期	第27期～第28期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
群馬関連日本株マザーファンド	3,005	5,159	37,372	63,958
先進国ソブリン債券マザーファンド	1,688	2,579	20,980	31,979
新興国ソブリン債券マザーファンド	2,366	2,579	29,098	31,979



親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2021年1月5日から2021年7月5日まで)

項 目	第 27 期 ~ 第 28 期	
	群馬関連日本株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	208,910千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	374,416千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.55	

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄

(2021年1月5日から2021年7月5日まで)

■群馬関連日本株マザーファンドにおける株式の主要な売買銘柄

第 27 期 ~ 第 28 期								
買 付				売 付				
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価	
	千株	千円	円		千株	千円	円	
富士通	0.8	12,691	15,864	第一三共	5.3	14,455	2,727	
三和ホールディングス	6.7	9,844	1,469	ワークマン	1.3	10,404	8,003	
アスクル	2.3	9,049	3,934	セコム上信越	1.6	8,789	5,493	
ラウンドワン	5	6,223	1,244	明治ホールディングス	1.2	8,603	7,169	
東日本旅客鉄道	0.7	5,737	8,196	S U B A R U	3.8	8,035	2,114	
良品計画	1.7	4,362	2,566	群馬銀行	18.1	6,942	383	
リケンテクノス	7	3,989	569	ジズホールディングス	0.9	6,785	7,539	
リクルートホールディングス	0.7	3,971	5,673	カチタス	2.2	6,565	2,984	
S Gホールディングス	1.4	3,744	2,674	トーモク	2.6	4,919	1,892	
日新電機	2.7	3,653	1,353	東武鉄道	1.5	4,828	3,219	

\*金額は受渡し代金

■先進国ソブリン債券マザーファンドにおける公社債の主要な売買銘柄

第 27 期 ~ 第 28 期				
買 付			売 付	
銘 柄	金 額		銘 柄	金 額
		千円		千円
—	—		US TREASURY N/B 3 05/15/42	7,610
			UK GILT 1.5 07/22/47	4,746
			INT BK RECON & DEVELOP 2.2 02/27/24	4,371

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

■新興国ソブリン債券マザーファンドにおける公社債の主要な売買銘柄

第 27 期 ～ 第 28 期					
買 付			売 付		
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
—		—	INTL FINANCE CORP 7	07/20/27	11,409
			INTL FINANCE CORP 8.25	06/10/21	7,405

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2021年1月5日から2021年7月5日まで)

■利害関係人との取引状況

<富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド>

当作成期における利害関係人との取引はありません。

<群馬関連日本株マザーファンド>

区 分	第 27 期 ～ 第 28 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C
株 式	百万円 78	百万円 10	% 13.2	百万円 130	百万円 24	% 18.9

\*平均保有割合100.0%

\*平均保有割合とは親投資信託残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合

<先進国ソブリン債券マザーファンド>

当作成期における利害関係人との取引はありません。

<新興国ソブリン債券マザーファンド>

当作成期における利害関係人との取引はありません。

■売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

<富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド>

項 目	第 27 期 ～ 第 28 期
売買委託手数料総額 (A)	147千円
うち利害関係人への支払額 (B)	26千円
(B) / (A)	18.2%

\*売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

## 組入資産の明細

2021年7月5日現在

## ■親投資信託残高

	第 26 期 末		第 28 期 末	
	口 数		評 価 額	
	千口		千円	
群馬関連日本株マザーファンド	245,537	211,170	374,552	
先進国ソブリン債券マザーファンド	123,061	103,769	162,036	
新興国ソブリン債券マザーファンド	166,752	140,020	154,232	

\*群馬関連日本株マザーファンド全体の受益権口数は、211,170千口です。

## &lt;補足情報&gt;

## 先進国ソブリン債券マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、先進国ソブリン債券マザーファンド全体（103,769千口）の内容です。

## ■公社債

## A 債券種類別開示

## 外国（外貨建）公社債

区 分	2021年7月5日現在							
	額面金額	評 価 額		組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 450	千アメリカ・ドル 483	千円 53,764	% 33.2	% —	% 18.0	% 15.2	% —
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 530	千オーストラリア・ドル 619	千円 51,724	31.9	—	23.8	8.1	—
イギリス	千イギリス・ポンド 310	千イギリス・ポンド 332	千円 51,073	31.5	—	23.7	7.8	—
合 計	—	—	千円 156,562	96.6	—	65.5	31.1	—

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

\*邦貨換算金額は、2021年7月5日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## B 個別銘柄開示

## 外国（外貨建）公社債

銘 柄	2021年7月5日現在						
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・ドル…アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
US TREASURY N/B	国債証券	3.0000	50	58	6,530	2042/05/15	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	2.1250	60	63	7,074	2026/04/07	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	2.3750	90	96	10,755	2027/05/24	
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	2.1250	150	157	17,544	2025/01/15	
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	2.2500	100	106	11,859	2029/06/18	
通 貨 小 計	—	—	千円 450	千円 483	千円 53,764	—	

# 富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

愛称：「群馬の絹遺産」

銘柄	2021年7月5日現在					
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	3.7500	260	327	27,377	2037/04/21
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	2.2000	150	157	13,118	2024/02/27
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.1500	120	134	11,228	2029/06/26
通貨小計	—	—	530	619	51,724	—
(イギリス・ポンド…イギリス)		%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
UK GILT	国債証券	5.0000	70	82	12,637	2025/03/07
UK GILT	国債証券	1.5000	70	74	11,381	2026/07/22
UK GILT	国債証券	1.5000	70	74	11,402	2047/07/22
UK GILT	国債証券	0.8750	100	101	15,651	2029/10/22
通貨小計	—	—	310	332	51,073	—
合計	—	—	—	—	156,562	—

\*邦貨換算金額は、2021年7月5日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 新興国ソブリン債券マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、新興国ソブリン債券マザーファンド全体（140,020千円）の内容です。

### ■ 公社債

#### A 債券種類別開示

#### 外国（外貨建）公社債

区分	2021年7月5日現在							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
トルコ	千トルコ・リラ 3,100	千トルコ・リラ 3,102	千円 39,777	% 25.8	% —	% —	% 15.6	% 10.2
メキシコ	千メキシコ・ペソ 8,000	千メキシコ・ペソ 8,068	45,286	29.4	—	21.9	7.5	—
インド	千インド・ルピー 31,000	千インド・ルピー 31,797	47,696	30.9	—	—	16.1	14.8
合計	—	—	132,760	86.1	—	21.9	39.2	25.0

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

\*邦貨換算金額は、2021年7月5日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

B 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘柄	2021年7月5日現在					
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(トルコ・リラ…トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	16.0000	1,900	1,877	24,072	2023/08/01
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	300	302	3,872	2021/09/10
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	900	922	11,831	2022/10/05
通貨小計	—	—	3,100	3,102	39,777	—
(メキシコ・ペソ…メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.0000	6,000	6,018	33,782	2027/07/20
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	7.5000	2,000	2,049	11,503	2024/12/05
通貨小計	—	—	8,000	8,068	45,286	—
(インド・ルピー…インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	16,000	16,604	24,906	2024/11/25
INTL FINANCE CORP	特殊債券	5.8500	15,000	15,193	22,790	2022/11/25
通貨小計	—	—	31,000	31,797	47,696	—
合計	—	—	—	—	132,760	—

\*邦貨換算金額は、2021年7月5日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

2021年7月5日現在

項目	第28期末	
	評価額	比率
群馬関連日本株マザーファンド	千円 374,552	% 53.9
先進国ソブリン債券マザーファンド	162,036	23.3
新興国ソブリン債券マザーファンド	154,232	22.2
コール・ローン等、その他	4,588	0.6
投資信託財産総額	695,410	100.0

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=111.16円、1 オーストラリア・ドル=83.53円、1 イギリス・ポンド=153.63円、1 トルコ・リラ=12.81円、1 メキシコ・ペソ=5.61円、1 インド・ルピー=1.50円、100インドネシア・ルピア=0.77円、1 ポーランド・ズロチ=29.21円

\*先進国ソブリン債券マザーファンド

当期末における外貨建資産（159,317千円）の投資信託財産総額（163,142千円）に対する比率 97.7%

\*新興国ソブリン債券マザーファンド

当期末における外貨建資産（150,931千円）の投資信託財産総額（155,333千円）に対する比率 97.2%

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2021年4月5日) (2021年7月5日) 現在	
	第27期末	第28期末
(A) 資 産	730,494,699円	695,410,256円
コール・ローン等	290,077	168,737
群馬関連日本株 マザーファンド(評価額)	394,238,877	374,552,542
先進国ソブリン債券 マザーファンド(評価額)	169,157,185	162,036,667
新興国ソブリン債券 マザーファンド(評価額)	162,137,837	154,232,346
未 収 入 金	4,670,723	4,419,964
(B) 負 債	4,808,471	4,416,053
未払収益分配金	1,903,280	1,805,492
未払解約金	142,782	—
未払信託報酬	2,746,062	2,578,860
その他未払費用	16,347	31,701
(C) 純資産総額(A-B)	725,686,228	690,994,203
元 本	634,426,699	601,830,764
次期繰越損益金	91,259,529	89,163,439
(D) 受益権総口数	634,426,699口	601,830,764口
1万口当り基準価額(C/D)	11,438円	11,482円

\*元本状況

期首元本額	696,238,468円	634,426,699円
期中追加設定元本額	8,496,232円	7,543,531円
期中一部解約元本額	70,308,001円	40,139,466円

## 損益の状況

項 目	自2021年1月5日 至2021年4月5日		自2021年4月6日 至2021年7月5日	
	第27期	第28期	第27期	第28期
(A) 配 当 等 収 益	2円	—円		
受 取 利 息	3	—		
支 払 利 息	△ 1	—		
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	35,425,053	7,068,161		
売 買 益	37,561,591	7,521,384		
売 買 損	△ 2,136,538	△ 453,223		
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,762,409	△ 2,594,214		
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	32,662,646	4,473,947		
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	20,134,149	47,694,628		
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	40,366,014	38,800,356		
(配当等相当額)	( 60,073,624)	( 58,311,577)		
(売買損益相当額)	(△ 19,707,610)	(△ 19,511,221)		
(G) 計 (D+E+F)	93,162,809	90,968,931		
(H) 収 益 分 配 金	△ 1,903,280	△ 1,805,492		
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	91,259,529	89,163,439		
追 加 信 託 差 損 益 金	40,366,014	38,800,356		
(配当等相当額)	( 60,110,524)	( 58,330,841)		
(売買損益相当額)	(△ 19,744,510)	(△ 19,530,485)		
分 配 準 備 積 立 金	112,357,137	106,733,442		
繰 越 損 益 金	△ 61,463,622	△ 56,370,359		

\*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

### <分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第27期	第28期
(A) 配当等収益(費用控除後)	7,710,047円	3,243,943円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0
(C) 収 益 調 整 金	60,110,524	58,330,841
(D) 分 配 準 備 積 立 金	106,550,370	105,294,991
分配可能額(A+B+C+D)	174,370,941	166,869,775
(1万口当り分配可能額)	( 2,748.48)	( 2,772.7)
収 益 分 配 金	1,903,280	1,805,492
(1万口当り収益分配金)	( 30)	( 30)

## 分配金のお知らせ

決算期	第27期	第28期
1万口当り分配金（税込み）	30円	30円

### ■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

### ■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

当ファンドの販売会社および委託会社は、収受した運用管理費用（信託報酬）の一部（それぞれ運用管理費用（信託報酬）率のうち年率0.1%程度）を『富岡製糸場と絹産業遺産群』保護のために寄付を行います。

2020年7月の決算期末を基準として行った寄付先および寄付金額は以下の通りです。

寄付先：世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金（群馬県）

寄付金額：1,825,866円（販売会社と委託会社の寄付金額の合計）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 群馬関連日本株マザーファンド

## 運用報告書

決算日：2021年7月5日

(第14期：2021年1月5日～2021年7月5日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

<b>商品分類</b>	親投資信託
<b>信託期間</b>	無期限
<b>運用方針</b>	わが国の株式の中から、群馬関連企業の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
<b>主要運用対象</b>	わが国の株式を主要投資対象とします。
<b>投資制限</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・株式への投資割合には、制限を設けません。</li><li>・外貨建資産への投資は行いません。</li></ul>



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>



## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
第10期 (2019年7月4日)	14,642	9.6	96.7	—	451
第11期 (2020年1月6日)	16,746	14.4	97.3	—	457
第12期 (2020年7月6日)	15,235	△ 9.0	98.2	—	438
第13期 (2021年1月4日)	16,296	7.0	98.2	—	400
第14期 (2021年7月5日)	17,737	8.8	98.9	—	374

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率
		騰落率		
	円	%	%	%
(期首) 2021年1月4日	16,296	—	98.2	—
1月末	16,453	1.0	98.6	—
2月末	16,377	0.5	99.4	—
3月末	17,564	7.8	97.6	—
4月末	16,972	4.1	97.5	—
5月末	17,104	5.0	95.8	—
6月末	17,685	8.5	98.0	—
(期末) 2021年7月5日	17,737	8.8	98.9	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

期首：16,296円

期末：17,737円

騰落率：+8.8%

### 【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

新型コロナウイルスのワクチン普及による米国経済の成長加速、政治情勢の先行き等に対する警戒感が和らいだことによる米国株式高や、国内企業業績の底入れ期待が高まったことが基準価額の上昇に寄与しました。

また、当ファンドで積極的に組み入れていた電機・精密セクター、情報通信・サービスその他セクターにおける銘柄選択効果が、基準価額の上昇に貢献しました。

(下落要因)

新型コロナウイルスの感染再拡大による経済活動の停滞懸念や、企業業績の先行き不透明感の増大が基準価額の下落要因となりました。なかでも組入比率が高い中小型株の株価の下落が、基準価額の下落要因の一つとなりました。

また、投資対象とする銘柄の選定には細心の注意を払っていましたが、一部で期待を下回る業績推移となった銘柄もあり、それらの株価下落が基準価額下落の要因となりました。

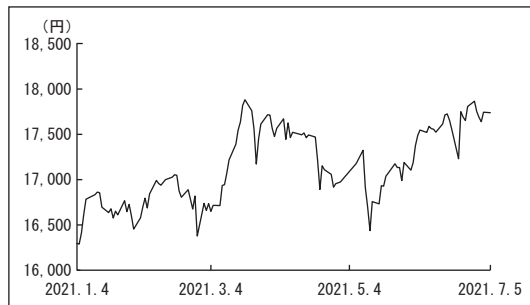
### 【投資環境】

当期の日本株式市場は上昇しました。

2021年2月から4月にかけて日本株式市場は、新型コロナの変異ウイルスの感染拡大や米中対立への懸念などのマイナス要因と、世界的な金融緩和の継続や米国のインフラ投資計画などのプラス要因が混在し、高値圏で一進一退の展開となりました。

5月に入り、米国CPI（消費者物価指数）の上昇でインフレ懸念が強まると米国株式市場は下落しました。国内の企業決算は二極化が鮮明となり、変異ウイルスの感染拡大などのマイナス材料から、日本株式市場も一時下値を模索する展開となりました。しかし5月後半には先進国の新型コロナの感染収束傾向で戻り歩調となりました。6月の日本株式市場は、もみ合いで推移しました。6月中旬に米国ではFOMC（米連邦公開市場委員会）において利上げ時期の前倒し観測が浮上し、一時急落する場面もありましたが、その後、FRB（米連邦準備制度理事会）関係者の火消し発言や米国インフラ投資計画の前進、好調な米国経済指標などの好材料で米国株式市場は上昇し、日本株式市場も戻り歩調となりました。

基準価額の推移



## 【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+8.8%となりました。

群馬県経済の発展に貢献する銘柄を発掘し、投資しました。事業環境が変化するなかにおいて競争優位性を確保し、かつそれらを発展させながら企業価値を増大させうる企業を積極的に組み入れました。個別銘柄では、電機・精密セクターでは富士通や富士電機を、医薬品セクターでは協和キリンなどのように参入障壁が高く独自性の強い製品をもち、かつ成長が続くと予想される企業を上位に組み入れています。

## 今後の運用方針

日本株式市場については、一旦はもみ合う展開を想定します。世界景気の回復や金融政策の変化は織り込まれつつあり、材料難のなかで下値固めの動きになりそうです。他方で、決算を確認するたびに業績回復の持続性や会社ガイダンス（業績予想）の上振れなどが明らかになるものと想定しており、株価はこうした好材料を織り込む形で、再び上昇局面に入ると見えています。

引き続き運用方針に従い、群馬関連企業（群馬県内に本社（本社に準ずるものも含む）を置いている企業、雇用創出など群馬県内で積極的に事業活動を行っている企業、群馬県で創業した企業等）に投資して、運用を行っていきます。ボトムアップによる個別企業の調査情報を重視し、業績動向や市場環境を勘案し、パフォーマンスの向上を目指します。

## 1万口当りの費用明細

項目	当 期		項目の概要
	2021年1月5日～2021年7月5日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	7円 ( 7)	0.039% (0.039)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
合計	7	0.039	
期中の平均基準価額は17,026円です。			

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2021年1月5日から2021年7月5日まで)

■株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	株	千円	株	千円
		36,300 (2,300)	78,840 ( - )	68,800	130,070

\*金額は受渡し代金

\* ( ) 内は増資割当、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年1月5日から2021年7月5日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	208,910千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	374,416千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.55

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄

(2021年1月5日から2021年7月5日まで)

■株式

買		当			期		売		
		株 数	金 額	平均単価			株 数	金 額	平均単価
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
富士通		0.8	12,691	15,864	第一三共		5.3	14,455	2,727
三和ホールディングス		6.7	9,844	1,469	ワークマン		1.3	10,404	8,003
アスクル		2.3	9,049	3,934	セコム上信越		1.6	8,789	5,493
ラウンドワン		5	6,223	1,244	明治ホールディングス		1.2	8,603	7,169
東日本旅客鉄道		0.7	5,737	8,196	SUBARU		3.8	8,035	2,114
良品計画		1.7	4,362	2,566	群馬銀行		18.1	6,942	383
リケンテクノス		7	3,989	569	ジンズホールディングス		0.9	6,785	7,539
リクルートホールディングス		0.7	3,971	5,673	カチタス		2.2	6,565	2,984
S Gホールディングス		1.4	3,744	2,674	トーモク		2.6	4,919	1,892
日新電機		2.7	3,653	1,353	東武鉄道		1.5	4,828	3,219

\*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2021年1月5日から2021年7月5日まで)

■利害関係人との取引状況

区 分	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C
株 式	百万円 78	百万円 10	% 13.2	百万円 130	百万円 24	% 18.9

■売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	147千円
うち利害関係人への支払額 (B)	26千円
(B) / (A)	18.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

組入資産の明細

2021年7月5日現在

■国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
水産・農林業 (0.7%)			
カネコ種苗	1.8	1.7	2,510
建設業 (3.9%)			
藤田エンジニアリング	6.8	6.6	7,029
佐田建設	7.6	7.6	3,701
ヤマト	4.6	4.6	3,657
食料品 (1.7%)			
森永製菓	1.2	1.2	4,374
明治ホールディングス	1.2	—	—
サッポロホールディングス	0.9	0.9	2,089
繊維製品 (0.5%)			
片倉工業	2.7	1.2	1,798
パルプ・紙 (2.6%)			
トーモク	7.6	5	9,685
化学 (6.1%)			
信越化学工業	0.4	0.4	7,540

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
リケンテクノス	6.7	13.7	8,220
群栄化学工業	1.2	0.9	2,195
日本化薬	2.2	2.2	2,380
カーリットホールディングス	3.2	3.2	2,304
医薬品 (4.5%)			
協和キリン	2.8	3.3	13,266
第一三共	6.7	1.4	3,284
ゴム製品 (1.8%)			
フコク	6.8	6.8	6,487
ガラス・土石製品 (1.0%)			
日本コンクリート工業	11.4	11.4	3,613
金属製品 (7.5%)			
アルファ	2.2	2.2	2,538
三和ホールディングス	2.8	9.5	13,081
ジーテクト	4.2	4.2	6,413
三益半導体工業	1.3	2.2	5,902

## 群馬関連日本株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
<b>機械 (5.2%)</b>			
日本エアータック	7.9	5.9	7,439
マックス	5.5	4.2	7,547
日本精工	8.2	4.4	4,118
<b>電気機器 (15.7%)</b>			
三菱電機	2.5	2.5	3,815
富士電機	4.1	3.2	16,736
日新電機	3.7	3.1	4,352
日本電気	1.1	0.5	2,855
富士通	—	0.8	17,004
ナカヨ	1	0.5	721
アドバンテスト	1.3	1.3	12,688
<b>輸送用機器 (1.9%)</b>			
新明和工業	3	3	2,925
SUBARU	5.7	1.9	4,258
<b>陸運業 (7.0%)</b>			
東武鉄道	1.5	—	—
東日本旅客鉄道	0.5	1	7,946
SGホールディングス	4.8	6.2	18,048
<b>情報・通信業 (1.0%)</b>			
両毛システムズ	1.7	1.7	3,704
<b>卸売業 (2.3%)</b>			
因幡電機産業	3.3	3.3	8,613
<b>小売業 (17.2%)</b>			
アスクル	—	4.6	8,188
ジンズホールディングス	1.6	0.9	7,587
ホットランド	2.3	—	—

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
クスリのアオキホールディングス	0.9	0.5	3,760
良品計画	3.9	5.6	12,426
ワークマン	1.8	0.5	3,705
アクシアル リテイリング	2.4	1.6	6,032
ヤマダホールディングス	19.9	19.9	10,188
ニトリホールディングス	0.4	0.4	7,986
セキチュー	2.3	2.2	3,735
<b>銀行業 (2.7%)</b>			
群馬銀行	46.2	28.1	9,835
<b>不動産業 (2.6%)</b>			
カチタス	4.8	2.9	9,512
<b>サービス業 (14.2%)</b>			
セコム上信越	1.6	—	—
明光ネットワークジャパン	5.5	—	—
ラウンドワン	3.4	6.3	9,103
日本スキー場開発	7.7	4.5	3,177
リクルートホールディングス	1.5	1.7	9,552
キュービーネットホールディングス	1.5	2.1	3,830
共栄セキュリティーサービス	3.1	3.1	9,579
東京都競馬	2	2	9,360
乃村工藝社	4.1	8.2	8,036
<b>合 計</b>	株 数、金 額	株 数	評 価 額
	銘柄数<比率>	58銘柄	55銘柄 <98.9%>

\* 銘柄欄の ( ) 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率  
\* 合計欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率  
\* 各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づき表示しています。

## 投資信託財産の構成

2021年7月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	370,439	97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	9,273	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	379,713	100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年7月5日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	379,713,121円
コーポレートローン等	7,320,264
株式(評価額)	370,439,350
未収入金	1,674,732
未収配当金	278,775
(B) 負 債	5,166,755
未払金	2,956,773
未払解約金	2,209,982
(C) 純資産総額(A-B)	374,546,366
元本	211,170,177
次期繰越損益金	163,376,189
(D) 受益権総口数	211,170,177口
1万口当り基準価額(C/D)	17,737円

\*元本状況

期首元本額	245,537,445円
期中追加設定元本額	3,005,269円
期中一部解約元本額	37,372,537円

\*元本の内訳

富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	211,170,177円
------------------------	--------------

損益の状況

自2021年1月5日  
至2021年7月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,491,150円
受 取 配 当 金	4,491,475
受 取 利 息	26
そ の 他 収 益 金	334
支 払 利 息	△ 685
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	28,725,799
売 買 益	46,448,237
売 買 損	△ 17,722,438
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	33,216,949
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	154,590,518
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 26,585,712
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,154,434
(G) 計 (C+D+E+F)	163,376,189
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	163,376,189

\*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 運用報告書

決算日：2020年12月14日

(第11期：2019年12月13日～2020年12月14日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	世界の先進国のソブリン債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。
主要運用対象	世界の先進国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資は行いません。</li><li>・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>



# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率			
第7期 (2016年12月12日)	14,110	△ 8.0	84.1	—	450
第8期 (2017年12月12日)	14,591	3.4	95.3	—	299
第9期 (2018年12月12日)	14,284	△ 2.1	91.8	—	278
第10期 (2019年12月12日)	14,360	0.5	97.1	—	242
第11期 (2020年12月14日)	14,971	4.3	88.7	—	190

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率		
(期首) 2019年12月12日	14,360	—	97.1	—
12月末	14,463	0.7	95.8	—
2020年1月末	14,554	1.4	97.4	—
2月末	14,618	1.8	96.1	—
3月末	14,140	△ 1.5	84.3	—
4月末	14,305	△ 0.4	84.6	—
5月末	14,423	0.4	84.6	—
6月末	14,653	2.0	89.0	—
7月末	14,880	3.6	90.4	—
8月末	14,968	4.2	91.9	—
9月末	14,871	3.6	92.7	—
10月末	14,595	1.6	93.9	—
11月末	14,849	3.4	94.6	—
(期末) 2020年12月14日	14,971	4.3	88.7	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

期首：14,360円

期末：14,971円

騰落率：+4.3%

### 【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

保有する債券のインカムゲインや債券相場の上昇、オーストラリアの為替相場の上昇などが、主な上昇要因となりました。

(下落要因)

米国や英国の為替相場の下落などが、主な下落要因となりました。

基準価額の推移



### 【投資環境】

当期、先進国ソブリン債券市場では金利が低下する展開となりました。期初から2020年3月にかけては、中国で発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大や、FRB（米連邦準備制度理事会）の利下げなどを背景に金利は大きく低下する展開となりました。2020年3月には資産の現金化の流れが強まったことなどから一時金利が上昇する場面が見られましたが、その後FRBの金融政策に対する慎重な姿勢などを背景に再び金利は低下しました。その後は新型コロナウイルス感染症の感染再拡大などを背景に金利が低下する場面が見られた一方で、米国での追加経済対策に対する期待や新型コロナウイルスのワクチン開発などを背景に金利が上昇する場面が見られるなど、もみ合う展開となりました。

### 【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+4.3%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルを組入通貨としたポジションとしました。債券の種別構成については、国債と国際機関債中心の構成としました。

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 今後の運用方針

足元では新型コロナウイルスのワクチン開発などから金利が上昇する場面が見られましたが、一方で感染再拡大が世界的に続くなど懸念は残り、主要国の中央銀行は引き続き緩和的な姿勢を維持するものと見られています。このような状況下では、先進国ソブリン債券市場における金利上昇圧力は限定されるものと考えています。

先進国ソブリン債券マザーファンドでは、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルの組み入れを継続する方針です。通貨の組入比率については、概ね均等配分を基本とする方針ですが、相場見通しによっては機動的に比率の見直しを行っていきます。

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2019年12月13日～2020年12月14日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	7円 (7)	0.048% (0.045)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.003)	
合計	7	0.048	
期中の平均基準価額は14,610円です。			

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2019年12月13日から2020年12月14日まで)

### ■ 公社債

			買付額	売付額
外	アメリカ	特殊債券	千アメリカ・ドル 103	千アメリカ・ドル 289
	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル 135	千オーストラリア・ドル 506
国	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 129	千イギリス・ポンド 309

\* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 主要な売買銘柄

(2019年12月13日から2020年12月14日まで)

### ■ 公社債

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
INTER-AMERICAN DEVEL BK 2.25	06/18/29	11,271	EUROPEAN INVESTMENT BANK 1.7	11/15/24	23,112
UK GILT 0.875	10/22/29	10,044	EUROPEAN INVESTMENT BANK 2.375	05/24/27	14,169
INTL FINANCE CORP 3.15	06/26/29	9,966	UK GILT 0.875	10/22/29	14,002
UK GILT 1.5	07/22/47	7,898	EUROPEAN INVESTMENT BANK 3.25	01/29/24	13,885
			INT BK RECON & DEVELOP 2.2	02/27/24	12,956
			UK GILT 1.5	07/22/26	12,093
			UK GILT 2.75	09/07/24	10,797
			UK GILT 2.25	09/07/23	5,893
			INTER-AMERICAN DEVEL BK 2.125	01/15/25	3,332

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

## 利害関係人との取引状況等

(2019年12月13日から2020年12月14日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

2020年12月14日現在

### ■ 公社債

#### A 債券種類別開示

#### 外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 510	千アメリカ・ドル 578	千円 60,159	% 31.7	% —	% 22.9	% 8.8	% —
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 580	千オーストラリア・ドル 699	54,805	28.8	—	20.1	8.7	—
イギリス	千イギリス・ポンド 340	千イギリス・ポンド 387	53,609	28.2	—	22.0	6.2	—
合 計	—	—	168,575	88.7	—	65.0	23.7	—

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル…アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
US TREASURY N/B	国債証券	3.0000	110	142	14,788	2042/05/15
INTL FINANCE CORP	特殊債券	2.1250	60	65	6,789	2026/04/07
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	2.3750	90	99	10,373	2027/05/24
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	2.1250	150	160	16,699	2025/01/15
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	2.2500	100	110	11,509	2029/06/18
通貨小計	—	—	510	578	60,159	—
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	3.7500	260	346	27,164	2037/04/21
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	2.2000	200	212	16,612	2024/02/27
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.1500	120	140	11,028	2029/06/26
通貨小計	—	—	580	699	54,805	—
(イギリス・ポンド…イギリス)		%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
UK GILT	国債証券	5.0000	70	85	11,793	2025/03/07
UK GILT	国債証券	1.5000	70	76	10,547	2026/07/22
UK GILT	国債証券	1.5000	100	119	16,510	2047/07/22
UK GILT	国債証券	0.8750	100	106	14,758	2029/10/22
通貨小計	—	—	340	387	53,609	—
合 計	—	—	—	—	168,575	—

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 投資信託財産の構成

2020年12月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 168,575	% 88.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,703	11.9
投 資 信 託 財 産 総 額	191,278	100.0

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=104.04円、1 オーストラリア・ドル=78.36円、1 イギリス・ポンド=138.37円

\*当期末における外貨建資産（185,257千円）の投資信託財産総額（191,278千円）に対する比率 96.9%

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年12月14日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	191,278,646円
コーポレートローン等	7,328,113
公社債(評価額)	168,575,483
未収入金	14,364,080
未収利息	1,010,970
(B) 負 債	1,262,500
未払解約金	1,262,500
(C) 純資産総額(A-B)	190,016,146
元 本	126,924,627
次期繰越損益金	63,091,519
(D) 受益権総口数	126,924,627口
1万口当り基準価額(C/D)	14,971円

\*元本状況

期首元本額	168,945,633円
期中追加設定元本額	7,725,822円
期中一部解約元本額	49,746,828円

\*元本の内訳

富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	126,924,627円
------------------------	--------------

## 損益の状況

自2019年12月13日  
至2020年12月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,265,453円
受 取 利 息	4,269,417
支 払 利 息	△ 3,964
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,132,483
売 買 益 損	11,857,133
売 買 損 益	△ 7,724,650
(C) そ の 他 費 用	△ 102,766
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	8,295,170
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	73,658,450
(F) 解 約 差 損 益 金	△22,363,195
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,501,094
(H) 計 (D+E+F+G)	63,091,519
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	63,091,519

\*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

## お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## 運用報告書

決算日：2020年12月14日

(第11期：2019年12月13日～2020年12月14日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	新興国のソブリン債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。
主要運用対象	世界の新興国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資は行いません。</li><li>・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率			
第7期 (2016年12月12日)	10,728	△ 9.8	70.3	—	443
第8期 (2017年12月12日)	11,324	5.6	94.0	—	303
第9期 (2018年12月12日)	10,461	△ 7.6	90.8	—	278
第10期 (2019年12月12日)	11,451	9.5	93.2	—	266
第11期 (2020年12月14日)	10,483	△ 8.5	89.5	—	180

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率		
(期首) 2019年12月12日	11,451	—	93.2	—
12月末	11,470	0.2	93.2	—
2020年1月末	11,682	2.0	94.9	—
2月末	11,249	△ 1.8	93.3	—
3月末	10,160	△11.3	79.1	—
4月末	10,025	△12.5	83.4	—
5月末	10,450	△ 8.7	83.0	—
6月末	10,399	△ 9.2	71.0	—
7月末	10,168	△11.2	87.7	—
8月末	10,254	△10.5	89.1	—
9月末	10,066	△12.1	89.4	—
10月末	9,901	△13.5	87.6	—
11月末	10,425	△ 9.0	91.1	—
(期末) 2020年12月14日	10,483	△ 8.5	89.5	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率



## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

期首：11,451円

期末：10,483円

騰落率：△8.5%

### 【基準価額の主な変動要因】

（上昇要因）

保有する債券のインカムゲインやメキシコやインドの債券相場の上昇などが、主な上昇要因となりました。

（下落要因）

トルコの債券相場の下落や新興国の為替相場の下落などが、主な下落要因となりました。

### 【投資環境】

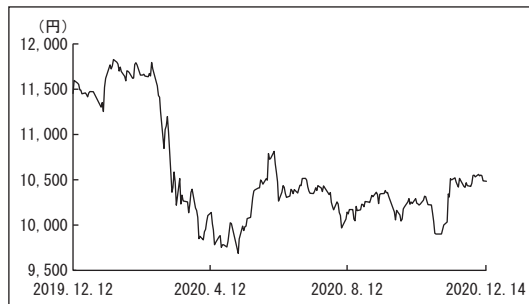
新興国のソブリン債券相場はまちまちとなりました。期初から2020年3月にかけては中国で発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大を受け、主要国の金利低下に追随する形で新興国の金利も低下する展開となりました。2020年3月にはリスクオフ（リスク回避）の動きから資産の現金化の流れが強まったことなどを背景に、一時新興国の金利は上昇しましたが、その後は各国の中央銀行の緩和的な姿勢などを背景に金利は低下しました。期末にかけては、主要国の金利上昇につられる形で一時金利が上昇する場面が見られた一方で、新型コロナウイルスのワクチン開発などを背景としたセンチメント（市場心理）の改善から金利が低下する場面が見られるなどもみ合う展開となりましたが、インフレ懸念などを背景に金利が上昇する新興国が見られるなどまちまちな動きとなりました。

### 【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、△8.5%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域ではメキシコペソ、欧州・アフリカ地域ではトルコリラ、アジア・オセアニア地域ではインドルピーを組入通貨としたポジションを維持しました。債券の種別構成については国際機関債を中心とした構成としました。

基準価額の推移



## 今後の運用方針

新興国においても新型コロナウイルスの感染再拡大が見られるものの、多くの新興国では中央銀行による緩和的な姿勢の維持が見込まれており、金利の上昇圧力は限定されるものと見ています。また、新型コロナウイルスのワクチン開発などからセンチメントの改善が見られる中、相対的に高い金利水準は新興国への投資を促し、新興国の債券相場や為替相場を下支えしていくものと考えています。

新興国ソブリン債券マザーファンドでは、メキシコペソ、トルコリラ、インドルピーの3通貨を当面維持し、高水準のインカムゲインの確保を目指す方針です。また、通貨アロケーションについては、金利水準や為替相場の方向性を総合的に判断し、投資環境に応じて機動的な見直しを行っていく方針です。

## 1万口当りの費用明細

項目	当 期		項目の概要
	2019年12月13日～2020年12月14日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	3円 ( 3)	0.032% (0.029)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	( 0)	(0.003)	
合計	3	0.032	
期中の平均基準価額は10,521円です。			

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2019年12月13日から2020年12月14日まで)

### ■ 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ 1,898	千トルコ・リラ 2,512
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 11,655	千メキシコ・ペソ 7,169 ( 9,000)
	インド	特殊債券	千インド・ルピー —	千インド・ルピー 10,255

\* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

\* ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## 主要な売買銘柄

(2019年12月13日から2020年12月14日まで)

### ■ 公社債

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
INTL FINANCE CORP 7	07/20/27	42,017	INTL FINANCE CORP 7.25	02/02/24	27,409
EUROPEAN BK RECON & DEV	24 10/05/22	20,611	EUROPEAN BK RECON & DEV	27.5 09/11/20	16,945
INTER-AMERICAN DEVEL BK	7.5 12/05/24	15,496	INTL FINANCE CORP 8.25	06/10/21	14,972
INTL FINANCE CORP 16	08/01/23	12,486	EUROPEAN BK RECON & DEV	24 10/05/22	13,944
			EUROPEAN BK RECON & DEV	30 01/15/20	13,044
			INTER-AMERICAN DEVEL BK	7.5 12/05/24	5,567
			EUROPEAN INVESTMENT BANK	4.75 01/19/21	4,902

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

## 利害関係人との取引状況等

(2019年12月13日から2020年12月14日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

2020年12月14日現在

### ■ 公社債

#### A 債券種類別開示

#### 外国（外貨建）公社債

区	分	当 期 末									
		額面金額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率				
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満		
ト	ル	コ	千ドル・リラ	千ドル・リラ	千円	%	%	%	%	%	
			3,100	3,249	43,052	23.9	—	—	14.1	9.7	
メ	キ	シ	コ	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	55,821	30.9	—	24.7	6.2	—
				10,000	10,797						
イ	ン	ド	千インド・ルピー	千インド・ルピー	62,717	34.7	—	—	13.1	21.7	
				43,000	44,166						
合	計		—	—	161,591	89.5	—	24.7	33.4	31.4	

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(トルコ・リラ…トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	16.0000	1,900	1,925	25,515	2023/08/01
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	300	315	4,177	2021/09/10
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	900	1,008	13,359	2022/10/05
通貨小計	—	—	3,100	3,249	43,052	—
(メキシコ・ペソ…メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.0000	8,000	8,631	44,623	2027/07/20
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	7.5000	2,000	2,166	11,198	2024/12/05
通貨小計	—	—	10,000	10,797	55,821	—
(インド・ルピー…インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	12,000	12,189	17,309	2021/06/10
INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	16,000	16,632	23,618	2024/11/25
INTL FINANCE CORP	特殊債券	5.8500	15,000	15,344	21,789	2022/11/25
通貨小計	—	—	43,000	44,166	62,717	—
合計	—	—	—	—	161,591	—

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 投資信託財産の構成

2020年12月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 161,591	% 88.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	20,165	11.1
投 資 信 託 財 産 総 額	181,756	100.0

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=104.04円、1 トルコ・リラ=13.25円、1 メキシコ・ペソ=5.17円、1 インド・ルピー=1.42円、100インドネシア・ルピア=0.74円、1 ポーランド・ズロチ=28.31円

\*当期末における外貨建資産（175,821千円）の投資信託財産総額（181,756千円）に対する比率 96.7%

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年12月14日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	181,756,698円
コール・ローン等	16,538,619
公 社 債 (評価額)	161,591,192
未 収 利 息	3,626,887
(B) 負 債	1,262,500
未 払 解 約 金	1,262,500
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	180,494,198
元 本	172,178,265
次 期 繰 越 損 益 金	8,315,933
(D) 受 益 権 総 口 数	172,178,265口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,483円

* 元本状況	
期首元本額	232,801,964円
期中追加設定元本額	10,591,407円
期中一部解約元本額	71,215,106円
* 元本の内訳	
富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	172,178,265円

## 損益の状況

自2019年12月13日  
至2020年12月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	16,510,488円
受 取 利 息	16,514,502
支 払 利 息	△ 4,014
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△38,653,666
売 買 益	4,067,697
売 買 損	△42,721,363
(C) そ の 他 費 用	△ 66,949
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△22,210,127
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	33,785,468
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 3,894,917
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	635,509
(H) 計 (D+E+F+G)	8,315,933
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	8,315,933

- \* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。
- \* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。
- \* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

## お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。